

# 2017年6月期 第2四半期 決算説明会資料

株式会社エンビプロ・ホールディングス  
2017年2月17日



1. 会社概要
2. 第2四半期決算概要
3. 2017年6月期 見通し
4. 参考データ

---

# 1. 会社概要

# 会社概要



2016年12月31日現在

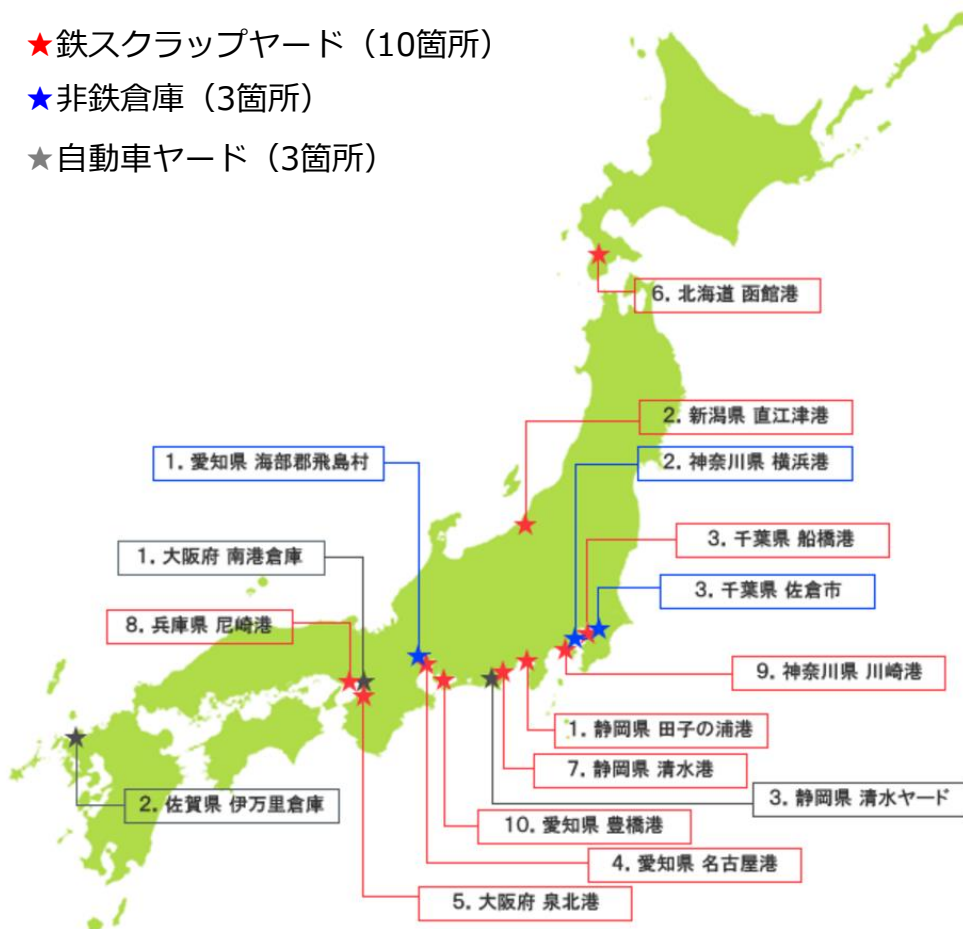
本 社	静岡県富士宮市山宮3507番地の19
代 表 者	代表取締役社長 佐野富和
設 立	2010年5月
グ ル ー プ 会 社	連結子会社11社(孫会社含む)、持分法適用関連会社2社
従 業 員 数	単体27名 (連結351名)

子 会 社	(株)エコネコル	静岡県 富士宮市	金属・プラスチックリサイクル及びリサイクル資源等の輸出版売
	(株)3WM	愛知県 名古屋市	中古車・中古車部品等の輸出及び三国間貿易、物流代行 子会社 海外現地法人3社
	(株)クロダリサイクル	北海道 函館市	金属・プラスチック及び家電等のリサイクル
	(株)しんえこ	長野県 松本市	金属・プラスチック及び小型家電等のリサイクル
	(株)アストコ	東京都 目黒区	障がい福祉サービス (旧エコミット 2016年10月社名変更)
	(株)E3	東京都 港区	再生可能エネルギー発電所開発他
	(株)東洋ゴムチップ	群馬県 前橋市	ゴムリサイクル及びゴム製品製造・販売
	(株)ブライトイノベーション	東京都 目黒区	環境コンサルティング
関 連 会 社	(株)アビツ	愛知県 名古屋市	【持分割合49%】 金属・プラスチックリサイクル及び自動車リサイクル
	(株)富士エコサイクル	静岡県 浜松市	【持分割合20%】 家電リサイクル

# リサイクル — 加工及び流通拠点

## 【流通拠点】

- ★鉄スクラップヤード (10箇所)
- ★非鉄倉庫 (3箇所)
- ★自動車ヤード (3箇所)



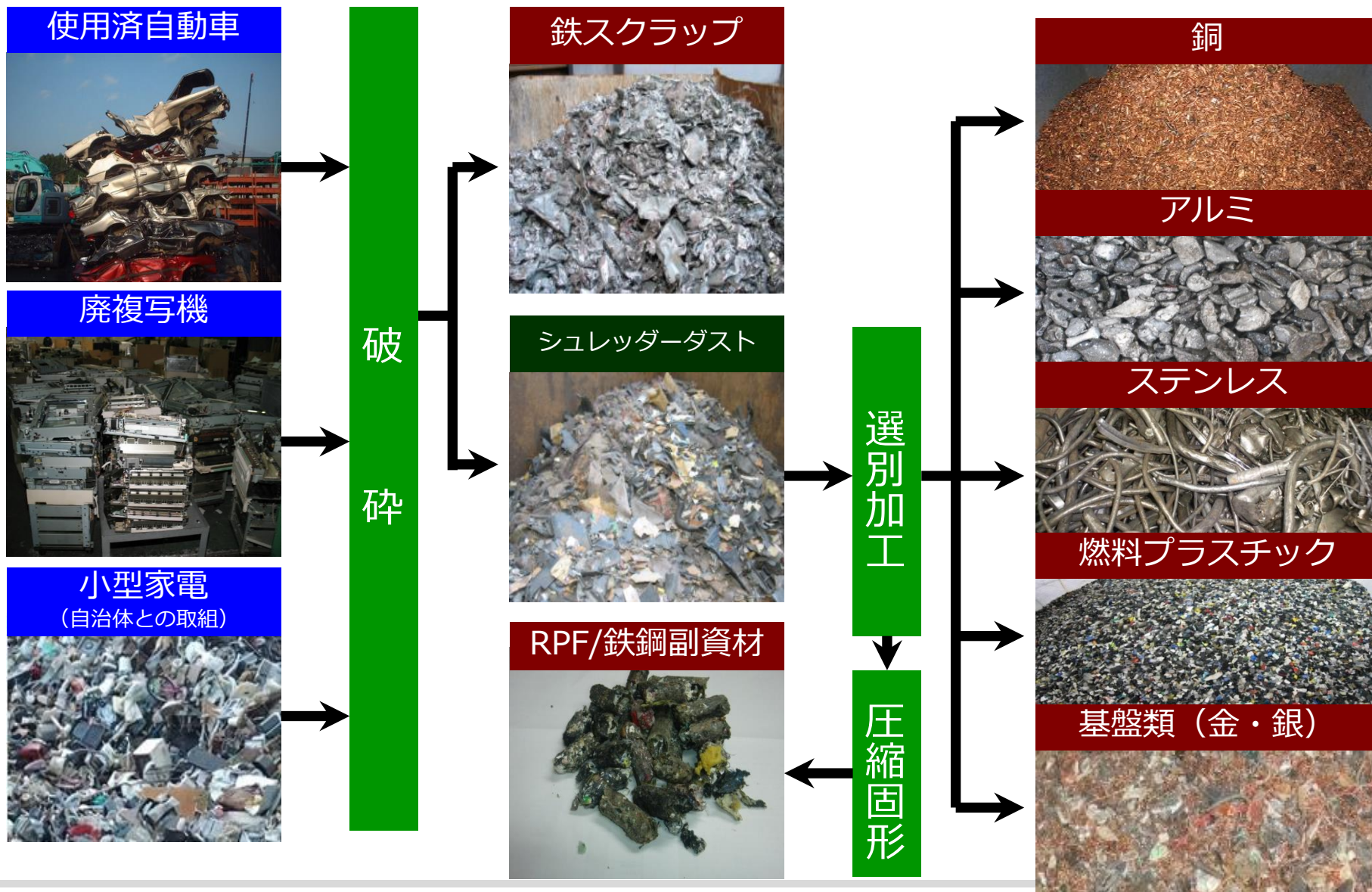
## 【加工拠点】 (8箇所)

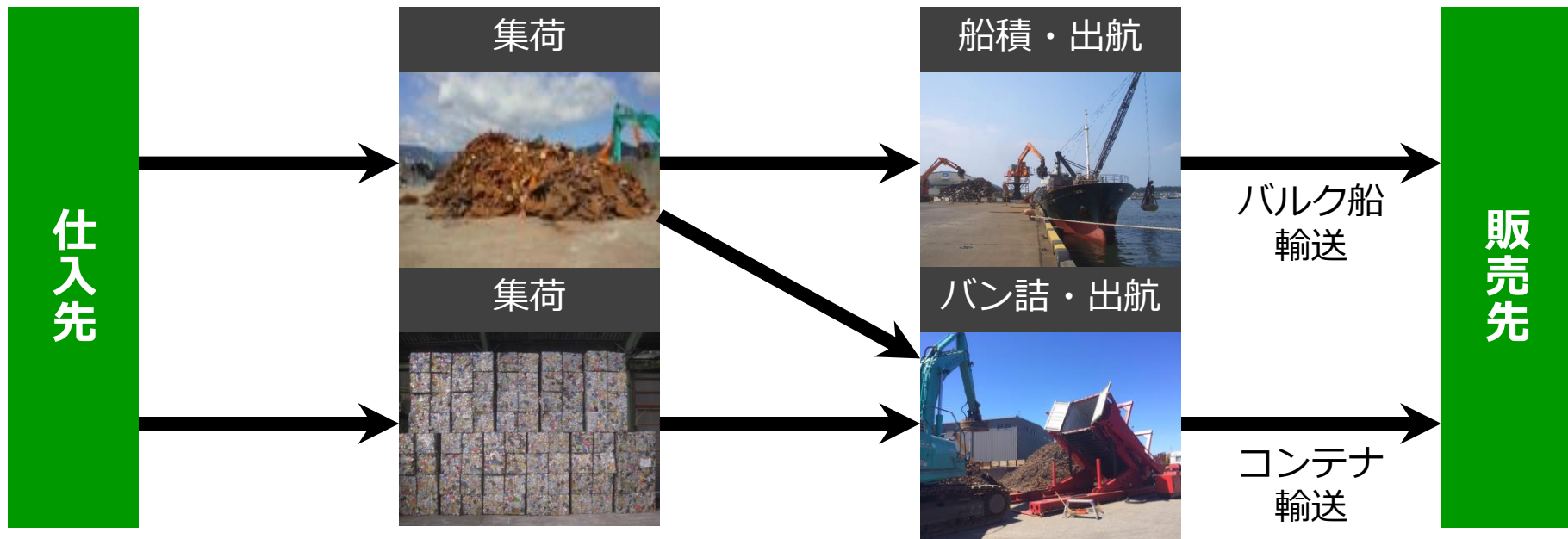
函館、松本、富士宮、清水、  
浜松 (2箇所)、名古屋、群馬

## 【海外拠点】

- 1 UAE現地法人 (株) 3 WM海外子会社
- 2 チリ現地法人 (株) 3 WM海外子会社
- 3 ウガンダ現地法人 (株) 3 WM海外子会社
- 4 ホーチミン駐在事務所 (株) エコネコル海外事務所







## 扱い商品例





太陽光発電所の開発

- 太陽光発電所の開発推進  
(自社での直接開発、匿名組合出資等を組み合わせながら実施)
- 開発発電容量  
高圧 累計33MW(開発中のものを含む)  
特別高圧 開発関与案件 3件(開発中)



ゴムリサイクル・ゴムチップ製造・販売

- 東洋ゴムチップグループ化  
(2015年12月)
- ゴムリサイクル及び弾性舗装材  
(ゴムチップ)の製造・販売実施





障がい者就労移行支援



障がい者雇用

- 長野県松本市で2拠点運営中（ブライトまつもと、ブライトまつもとサテライト）
- 障がい者就労移行支援登録者数：19名
- 障がい者就労継続支援B型事業登録者数：11名
- 障がい者雇用者数（しんえこ）：15名
- 株式会社アストコ本社を恵比寿に移転 2016年12月

環境経営コンサルティングの専門性

事業運営・事業開発型コンサルティング

## 環境イノベーションコンサルティング

革新的な環境経営やリスク低減、及び環境管理上の課題の解決を支援するコンサルティング

## 社会イノベーションコンサルティング

社会課題を革新的に解決する事業・サービスの開発を支援するコンサルティング

- グローバルファームにおける環境経営コンサルティングの豊富な知識と経験
- 脱炭素経営に関する最新・最先端の知識・情報

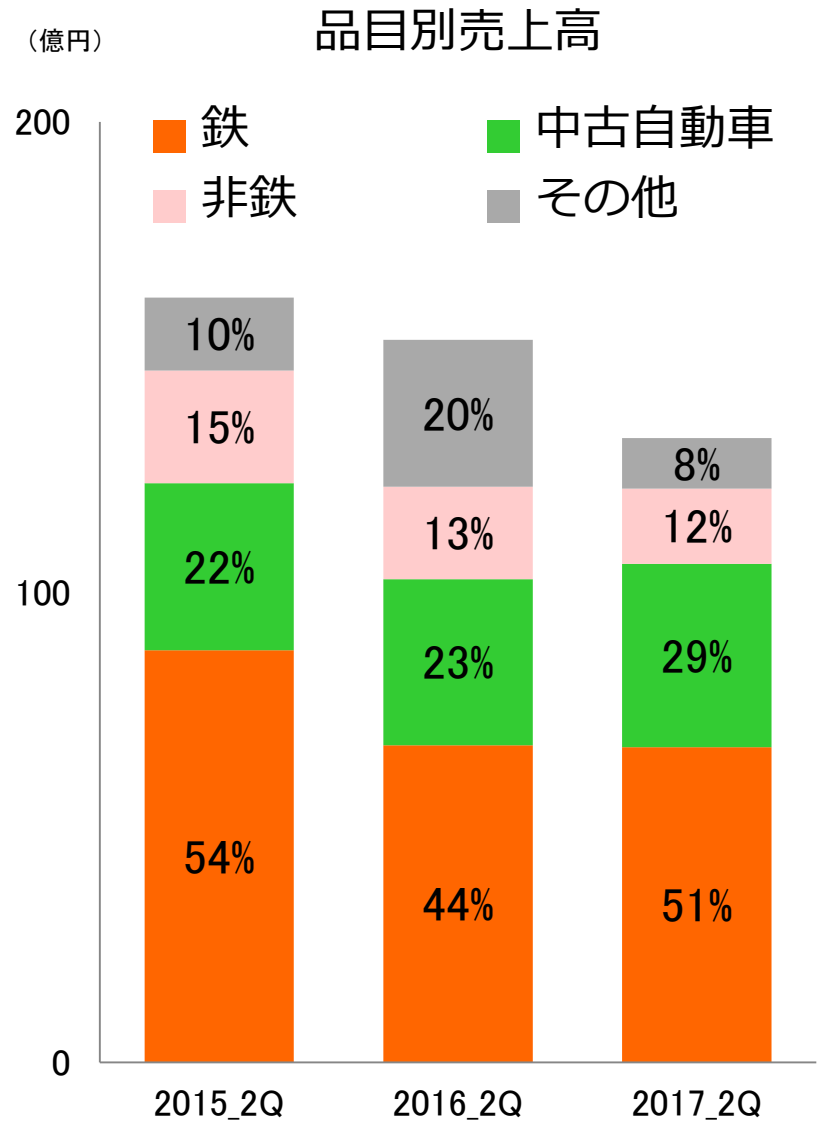
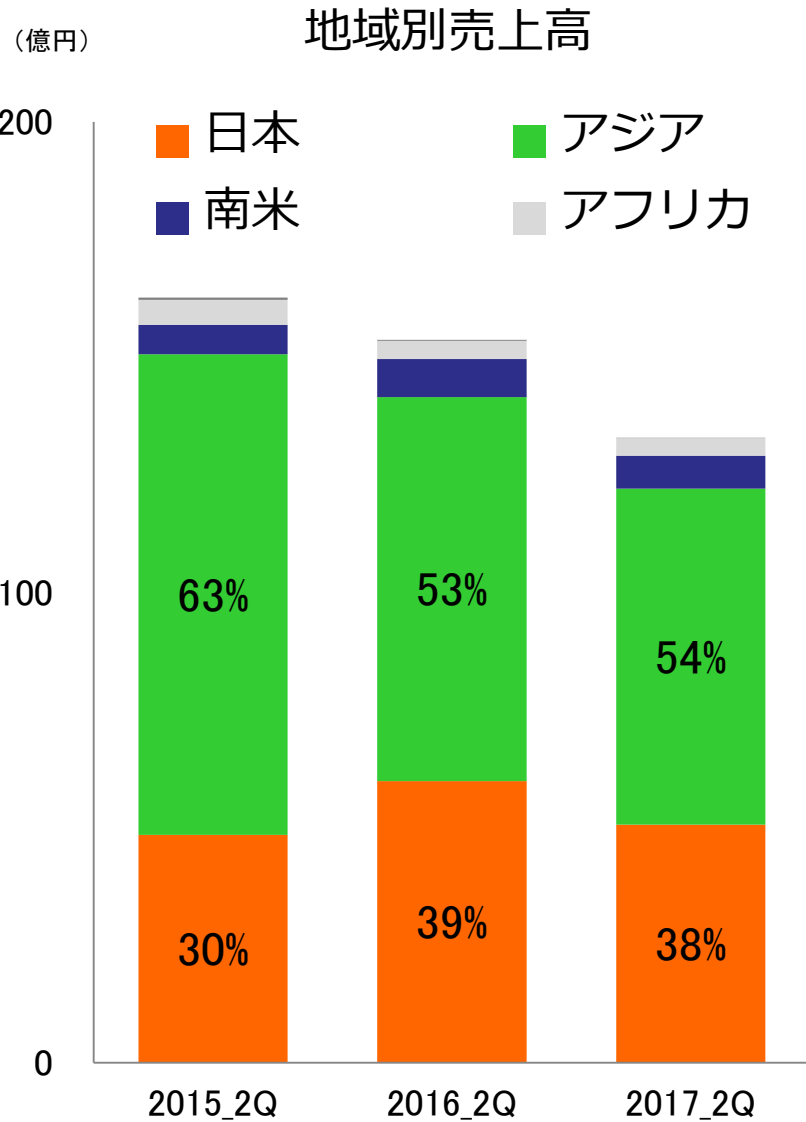
- コンサルティングから事業運営及び事業・サービス開発にまで踏み込んだ支援
- 事業会社グループのコンサルティングファーム（運営実務に精通&事業の連携が可能）

クライアントの業務・組織実態に即した具体的なコンサルティングを実施

クライアントの環境経営課題及び社会課題の解決/イノベーションの実現

共同での事業化

# 地域別売上高・品目別売上高



---

## 2. 第 2 四半期決算概要

## 業績

売上高	13,273百万円	(前年同期比13.6%減)
営業利益	116百万円	(前年同期比72.3%減)
経常利益	200百万円	(前年同期比58.5%減)
四半期純利益	178百万円	(前年同期比50.1%減)

## 主要TOPICS

- 鉄スクラップは期中平均価格が上昇、非鉄金属等の期中平均価格は下落したが後半にかけて急上昇
- 加工拠点での事業は、前半は出荷量が減少し売上利益ともに減少、後半にかけては構造改革による効果と相場上昇により収益回復
- 鉄スクラップの貿易取引の収益減少（前半相場変動を活かせず不調、後半相場変動を活かし収益に貢献）
- 中古車・中古車部品は出荷量が減少
- 太陽光発電開発は上期完了案件が1件となった。（下期に集中）
- 新たにグループ会社となった東洋ゴムチップ、ブライトイノベーションが収益に寄与

# 第2四半期 連結損益計算書概要



(百万円)

	2016年6月期（上期）		2017年6月期（上期）			
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	前年同期比	
					増減額	増減率（%）
売上高	15,369	100.0%	13,273	100.0%	▲ 2,095	▲ 13.6%
売上総利益	2,678	17.4%	2,488	18.7%	▲ 190	▲ 7.1%
営業利益	418	2.7%	116	0.9%	▲ 302	▲ 72.3%
経常利益	482	3.1%	200	1.5%	▲ 282	▲ 58.5%
税金等調整前 四半期純利益	548	3.6%	219	1.6%	▲ 328	▲ 60.0%
四半期純利益※	358	2.3%	178	1.3%	▲ 179	▲ 50.1%
E B I T D A	717	4.7%	399	3.0%	▲ 317	▲ 44.3%
限界利益	2,494	16.2%	2,562	19.3%	67	2.7%
純粹固定費※	2,041	13.3%	2,409	18.2%	368	18.0%

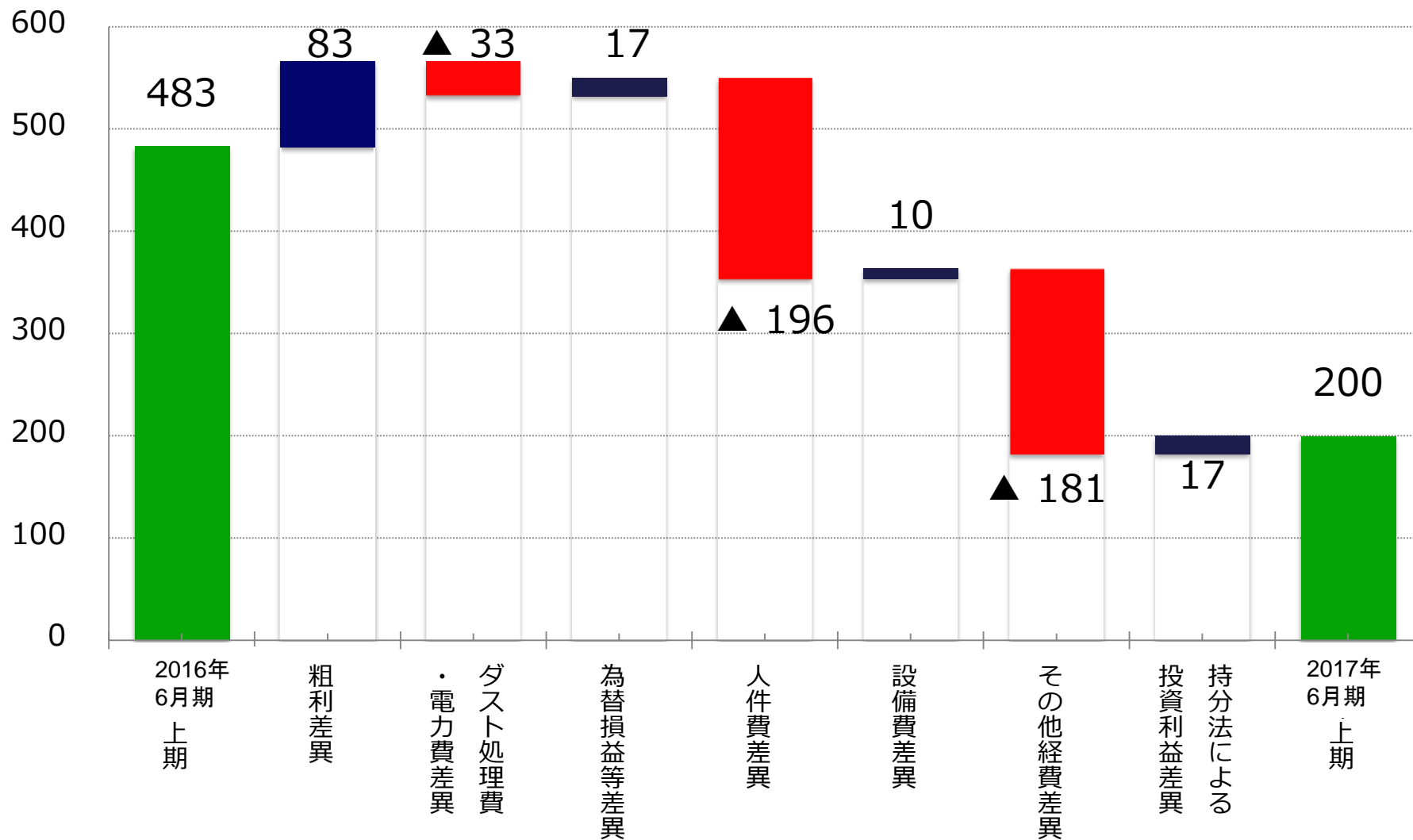
※四半期純利益＝親会社株主に帰属する四半期純利益

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却

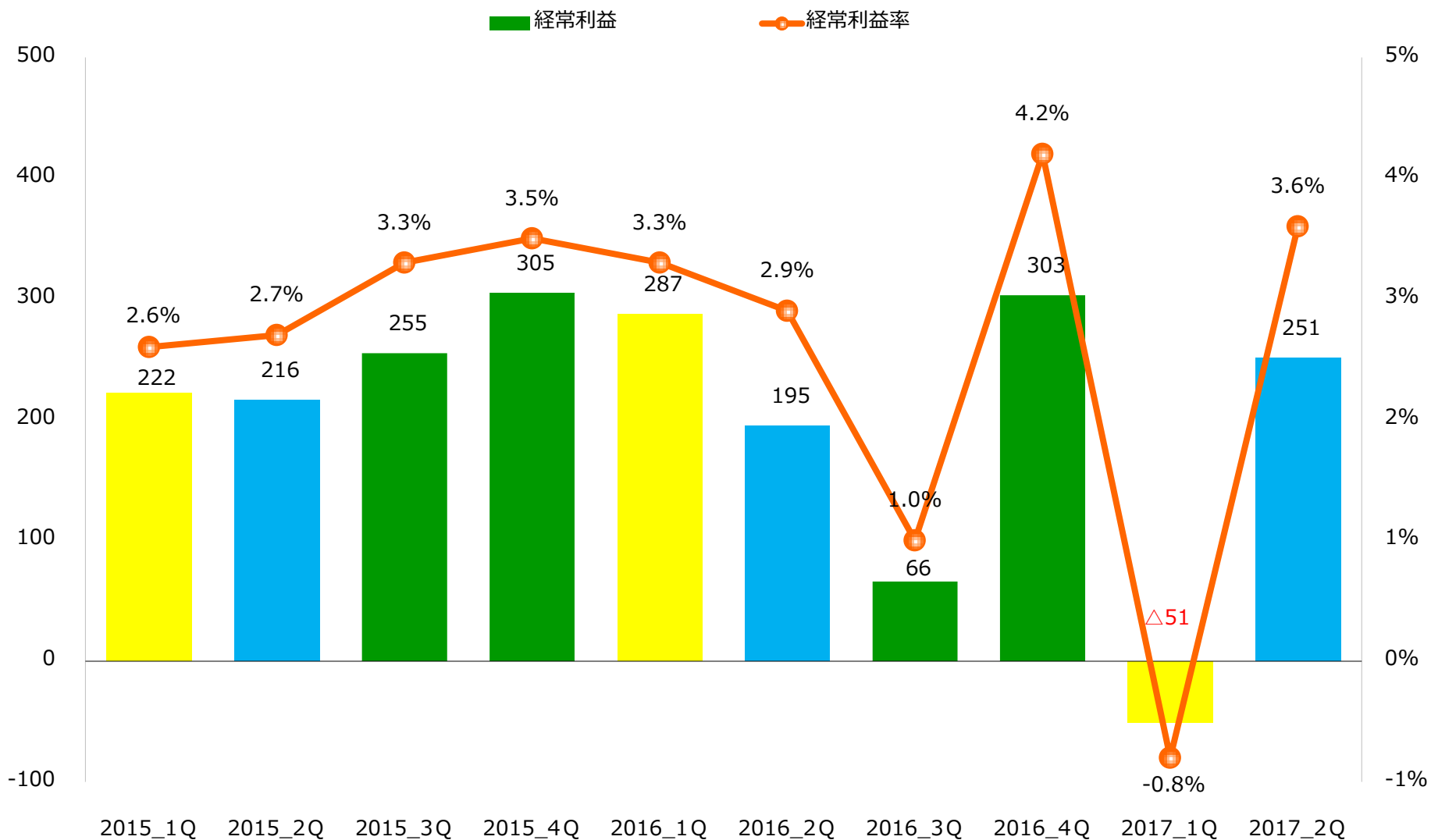
※純粹固定費＝【売上原価・販管費・営業外費用の固定費相当分】－【為替差益・持分利益を除いた営業外収益分】

# 經常利益差異分析

(百万円)



# 四半期經常利益推移





# 連結貸借対照表概要

(百万円)

	2016年 6月末	2016年 12月末	増減額		2016年 6月末	2016年 12月末	増減額
流動資産	7,339	8,015	676	流動負債	3,715	6,505	2,789
固定資産	7,687	9,644	1,956	固定負債	3,018	2,770	▲ 248
（有形固定資産）	5,135	5,024	▲ 110	負債合計	6,733	9,275	2,541
（無形固定資産）	194	169	▲ 24	純資産	8,293	8,384	91
（投資その他の資産）	2,358	4,450	2,092	（株主資本）	8,030	8,099	69
資産合計	15,027	17,659	2,632	負債純資産合計	15,027	17,659	2,632

## 主要TOPICS

- E3太陽光発電関連で出資金が増加し固定資産が増加
- E3太陽光発電関連で短期借入金が増加し流動負債が増加

# 連結キャッシュ・フロー計算書概要



(百万円)

項目	2016年6月期 (上期)	2017年6月期 (上期)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,017	▲ 164	▲ 2,181
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,092	▲ 2,148	▲ 1,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	296	2,318	2,021
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	26	24
現金及び現金同等物の増減額	1,223	32	▲ 1,191
現金及び現金同等物の期首残高	1,441	2,852	1,410
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,665	2,884	219

## 主要TOPICS

- 売上債権の増加、棚卸資産の増加
- 出資金の払込、有形固定資産の取得による支出が発生
- 短期借入金の純増減額の収入により増加

## TOPICS

- 廃棄物処理の強化  
⇒ 金属相場に左右されない安定収益源
- 貴金属回収技術の向上  
⇒ 今後様々な原材料に応用し、オンリーワンビジネスモデル構築を目指す

### 廃棄物処理設備（ASR※再資源化）



	上期	下期	通期
金の回収 換算量	実績22kg (19kg)	目標28kg (18kg)	目標50kg (37kg)
銀の回収 換算量	実績213kg (171kg)	目標287kg (162kg)	目標500kg (333kg)

( ) は前年実績

※ASR : Automobile Shredder Residueの略称であり使用済み自動車からエアバッグ類やフロン類、ドア、エンジンなどの部品を取り外し、破碎（シュレディング）して有用金属を回収した後に残りのダスト。自動車メーカー等から構成されるARTとTHチームがASR再資源化施設の選定を行い再資源化委託を実施する。

## TOPICS

- 2016年7月11～17日 ウガンダ※最大の農業祭(農業系の展示会)が開催され 3WMが 日本大手農機具メーカーの耕運機を出品
- 現状ウガンダの農業は ほとんどが手仕事で耕運機は使われていない
- 機械化した農業がいかに効率的か実際に体験していただくことで耕耘機を普及させ、ウガンダの農業生産性向上に寄与

※ウガンダ共和国 (東アフリカに位置)



ブースの様子

各社で提供する生活支援サービスの共通プラットフォームであるブランドサイトを構築  
日本で今後起こりうる社会的課題（高齢化・空き家問題等）をサポートする事業として展開



HP

<https://www.kaitekilifesupport.jp/>

## 法人向けサービス



オフィス移転のかたづけサービス



大型機械のかたづけサービス



工場・倉庫のかたづけサービス



ホテルのかたづけサービス



店舗のかたづけサービス

## 個人向けサービス



引っ越しゴミのかたづけサービス



大型家電の処分サービス



遺品整理サービス



お家の不用品かたづけサービス



家の解体サービス

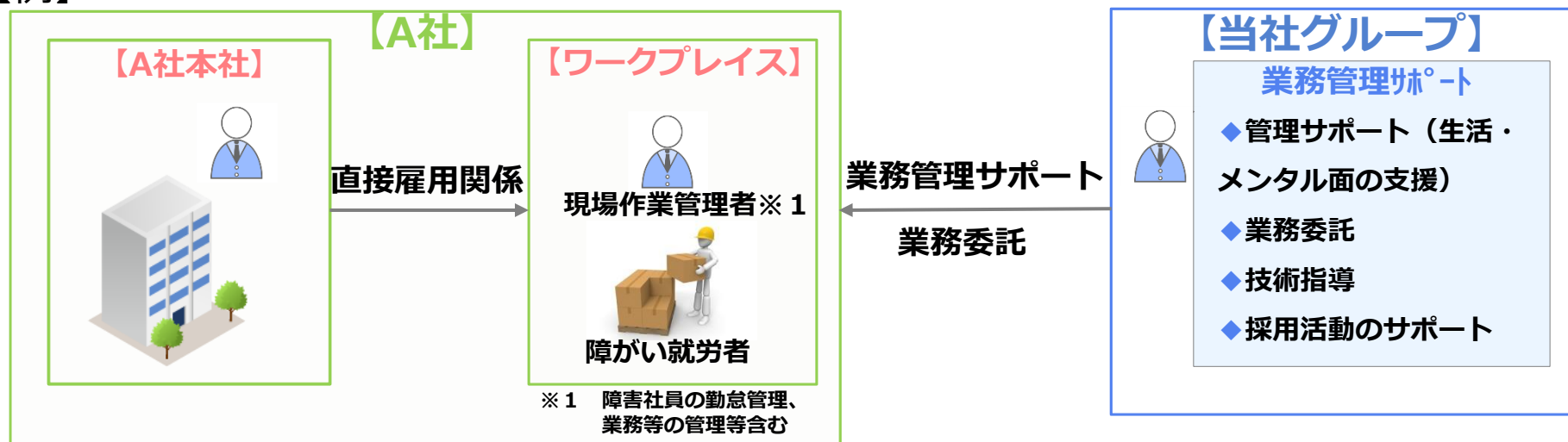


家具・家電の移動サービス

## サテライトワークシステムの確立、運用

障がい者が遠隔の作業所で働くことのできる仕組みとして「サテライトワークシステム」のサービスモデルの実施

【例】

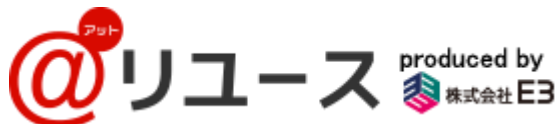


### <概要>

- ◆当社グループ敷地内に“ワークプレイス”としてA社直接雇用の障がい就労者及びその管理者を配置
- ◆コンサルティング：障がい者雇用体制の構築を支援
- ◆業務管理サポート：A社にリサイクル業務を委託し障がい就労者の仕事を創出、障がい就労者に対して日ごろの生活やメンタル面のサポート等実施

## TOPICS

- 自社サイトおよびヤフーショッピングサイトにて、オンライン店舗「アットリユース」を開店。中古家具や什器を中心とした商品のインターネット販売を開始。
- 動産鑑定やオフィス移転事業で培った知識と経験をもとには更に品揃えを充実させ、オフィス移転に関するワンストップサービスを構築。



<http://at-reuse.com/>

2017年1月19日 HP開設

 株式会社 E3 日本資産評価士

**遠藤 洋仁**

個人の「不要物」は個人の「要物」  
人とモノをつなぐリサイクル





## TOPICS

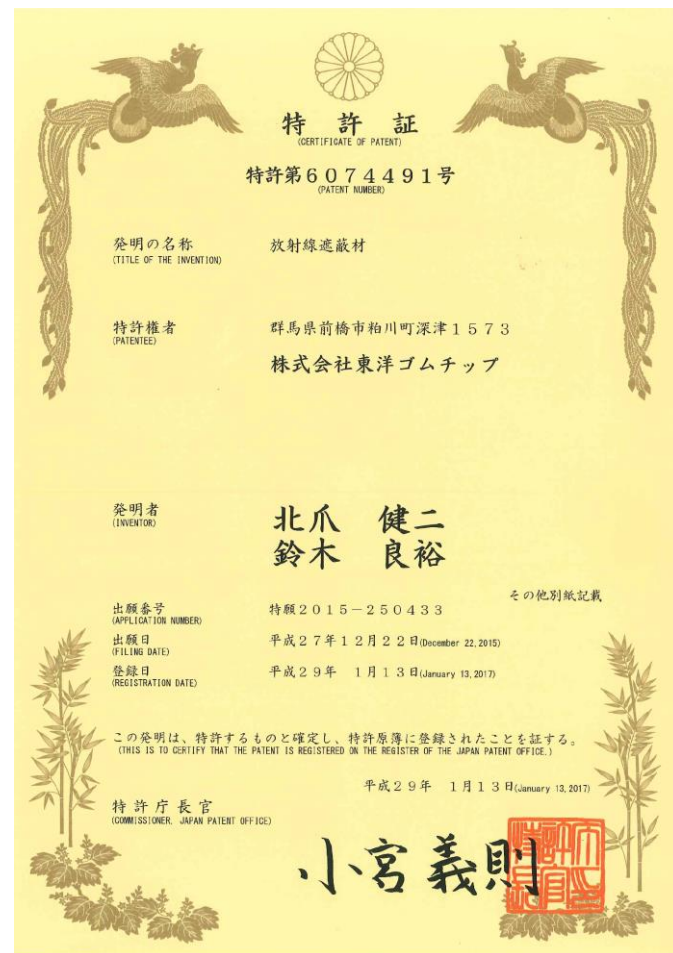
### ■ 放射線遮蔽材およびその製造方法について 特許取得

⇒ゴムチップの用途開発を推進

《東洋ゴムチップHP》

#### 高放射線遮蔽ゴムチップ

- ①原子炉建屋内外などの高放射線取り扱い場所で、緊急時の遮蔽保護用として使用できます。
- ②特殊配合によりゴムチップに高放射線を遮蔽する性能を持たせ、そのゴムチップを耐候性土嚢袋に梱包。使用する現場の状況にあわせてフレキシブルに対応する事が可能です。
- ③本製品に鉛などの有害物質は含まれておりません。
- ④構築、撤去、移築が簡単に行えます。



---

## 3. 2017年6月期 見通し

# 2017年6月期業績見通し（連結）



(百万円)

	2016年6月期			2017年6月期				
	上期 (実績)	下期 (実績)	通期	上期 (実績)	下期 (計画)	通期	増減額	増減率 (%)
売上高	15,369	13,761	29,130	13,273	14,552	27,825	▲ 1,305	▲4.5%
売上総利益	2,678	2,655	5,334	2,488	3,469	5,957	622	11.7%
営業利益	418	312	731	116	279	395	▲ 335	▲45.9%
経常利益	482	370	853	200	334	534	▲ 318	▲37.4%
税金等調整前 四半期(当期)純利益	548	384	932	219	311	530	▲ 402	▲43.1%
四半期(当期)純利益※	358	270	629	178	244	422	▲ 206	▲32.8%
E B I T D A	717	665	1,383	399	703	1,102	▲ 281	▲20.3%
限界利益	2,494	2,731	5,225	2,562	2,999	5,553	327	6.3%
純粹固定費	2,041	2,414	4,455	2,409	2,703	5,112	656	14.7%

※四半期(当期)純利益 = 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

## 事業環境

- 鉄スクラップ価格、非鉄金属価格が上昇。  
(鉄スクラップ価格：期首19,500円⇒2Q末25,500円)  
(銅建値：期首540,000円⇒2Q末690,000円)

## 下期から来期にかけての取り組み

- 既存事業の構造改革による収益改善
- 新規事業立上げによる新たな収益源の獲得



今期は扱い量の減少と新規事業による先行投資負担により減収減益を見込む。既存事業の構造改革と新規事業立上げを進め2018年6月期以降の成長を実現する溜めをつくる期とする。

1. 木質系バイオマス燃料事業
2. デジタルサイネージ事業
3. 障がい者就労移行支援事業
4. カーボンマネジメント・コンサルティング
5. 焼却残渣からの貴金属回収事業

## TOPICS

- スクラップの貿易取引で蓄積した運送網、ヤード管理、貿易事務機能を応用
- 上期10,000トン輸入し下期に国内販売予定
- バイオマス発電展2017に出展予定  
「PKSワンストップサービス」  
(3/1・3/2 東京ビッグサイトにて開催)

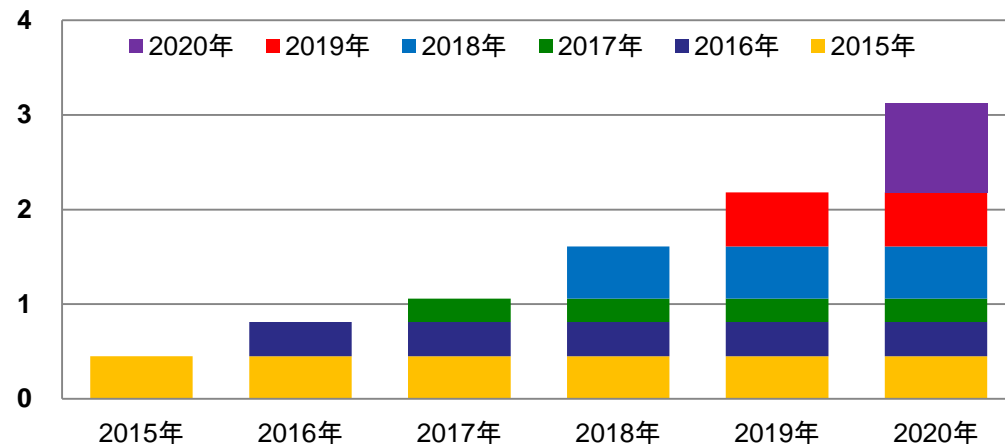


バイオマス発電展2016(前回)



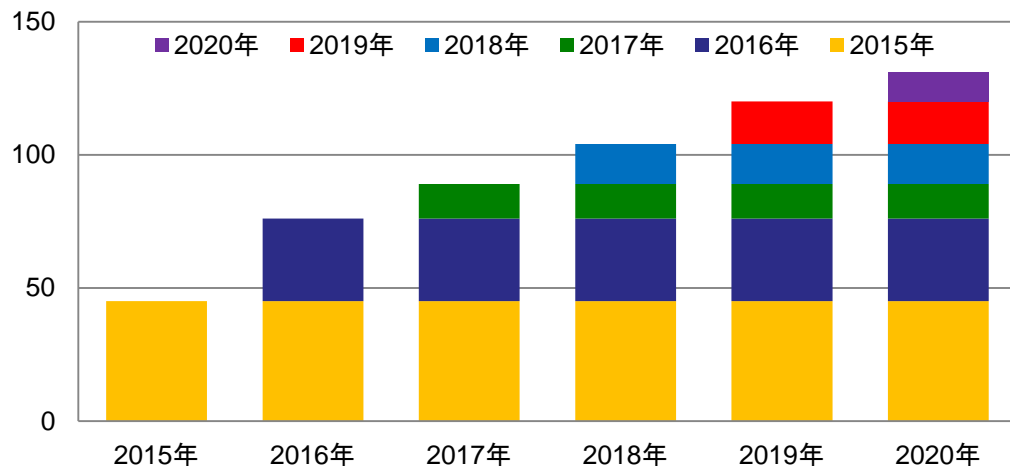
## P K S 予測輸入量

(単位：百万トン)



## 木質バイオマス発電工場建設予定数

(設立件数)



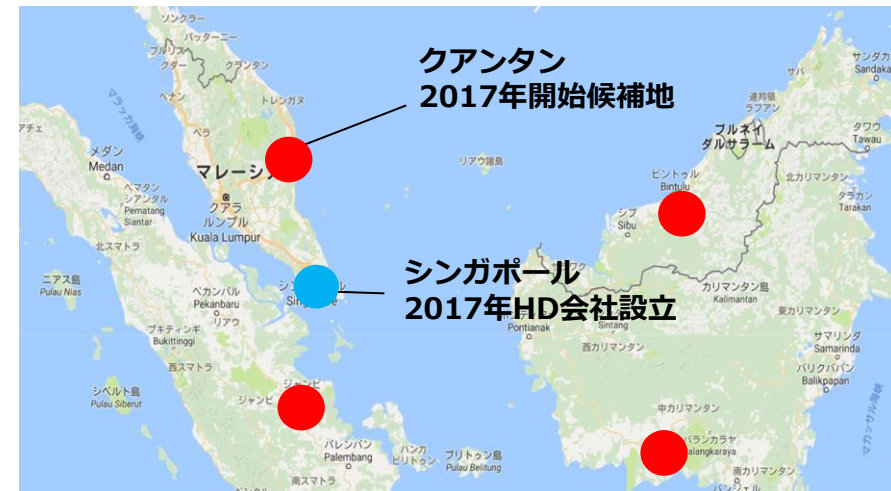
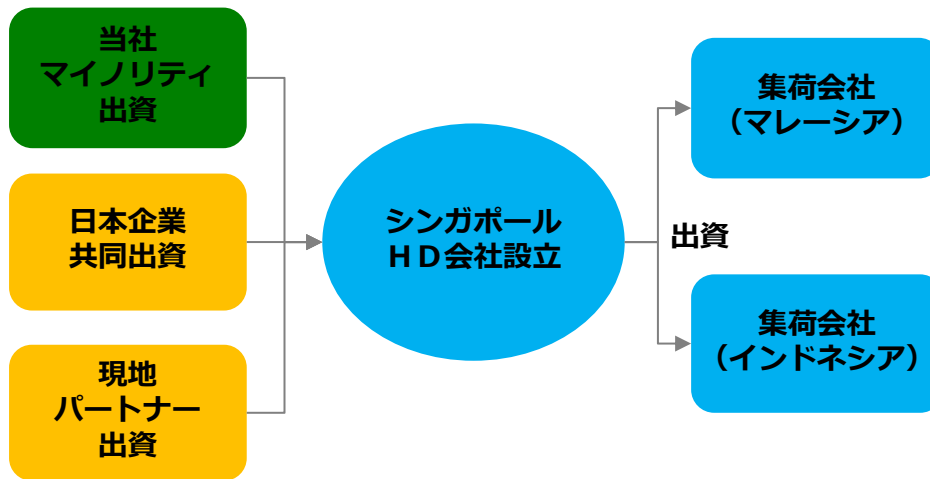
## TOPICS

- 2017年4月にシンガポールに木質系バイオマス取扱い会社を設立し出資実行予定
- 安定した調達ソースを確保し、国内での新たな販売スキームを構築していく
- 将来的にPKS国内需要のマーケットシェア10%の獲得を目標とする
- PKS輸入から開始しボリュームを増やしながらか商材を木質ペレット、半炭化ペレットへと拡大する。

発生国	発生量 (年間)	輸出可能量 (予測)
インドネシア	500万トン	200万トン
マレーシア	500万トン	225万トン

- 発生量はオイル生成量からPKSの割合で算出
- 輸出可能量は引き出し費用や港湾集荷可能数量で予測算出

## 出資スキーム



## TOPICS

- 2017年2月13日 E3本社移転（京橋） ショールーム設置予定
- 販売体制を強化し顧客開発を推進
- 商品ライナップ拡充中
- 大手企業において実証検証中
- デジタルサイネージジャパン2017出展予定  
2017年6月7～9日 @幕張メッセ



新京橋オフィスの一部



デジタルサイネージジャパン2016（前回）



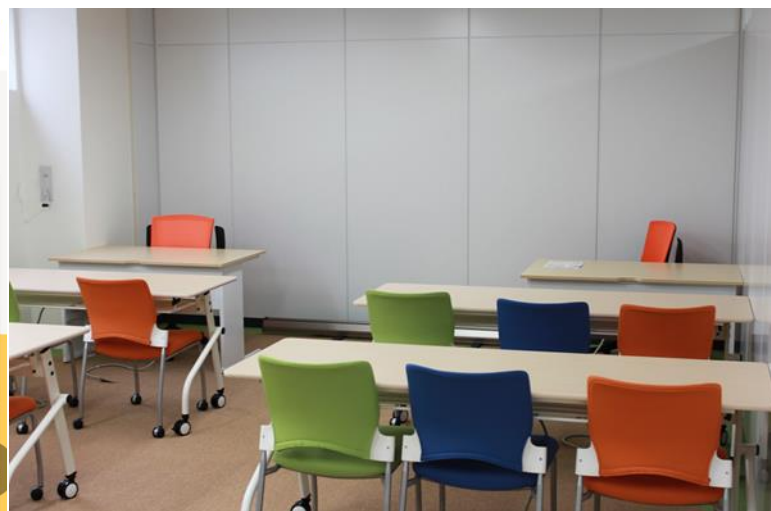


## TOPICS

- 2016年10月 アストコ本社移転（松本⇒恵比寿）、増資
- 既存拠点（松本）は安定収益計上
- 新拠点（恵比寿）は投資先行（移転費用、人材採用、HP等）
- 2017年5月 関東圏での初拠点オープン予定(恵比寿)
- 2018年6月期 拠点開設（上半期3拠点＋下半期2拠点）を目指す



アストコHP  
<https://bright.astoco.jp/>



恵比寿事務所就労移行支援事業教室

## TOPICS

- COP 2 1 でのパリ協定発効による企業ニーズの高まりを見据え、カーボンマネジメント戦略（脱炭素）のコンサルティングに注力  
大手一部上場企業からコンサルティングを受注
- カーボンマネジメント等のセミナーを4回開催し大手企業・団体の環境部門との直接の接点（20社強）を獲得
- ポータルサイト「カーボンアドバイザー」を開設しカーボンマネジメント関連情報を発信開始

カーボンアドバイザー

<https://brightinnovation.jp/carbon/>



## TOPICS

- 大手セメント会社と焼却灰からの貴金属回収事業の共同研究契約を締結  
⇒2017年8月に実証機を設置を予定し事業性確認後、水平展開
- 2017年4月から自治体の焼却残渣からベースメタル及び貴金属の選別回収販売業務を受託
- 2017年4月海外からの金銀滓（焼却残渣由来）のサンプル輸入を開始



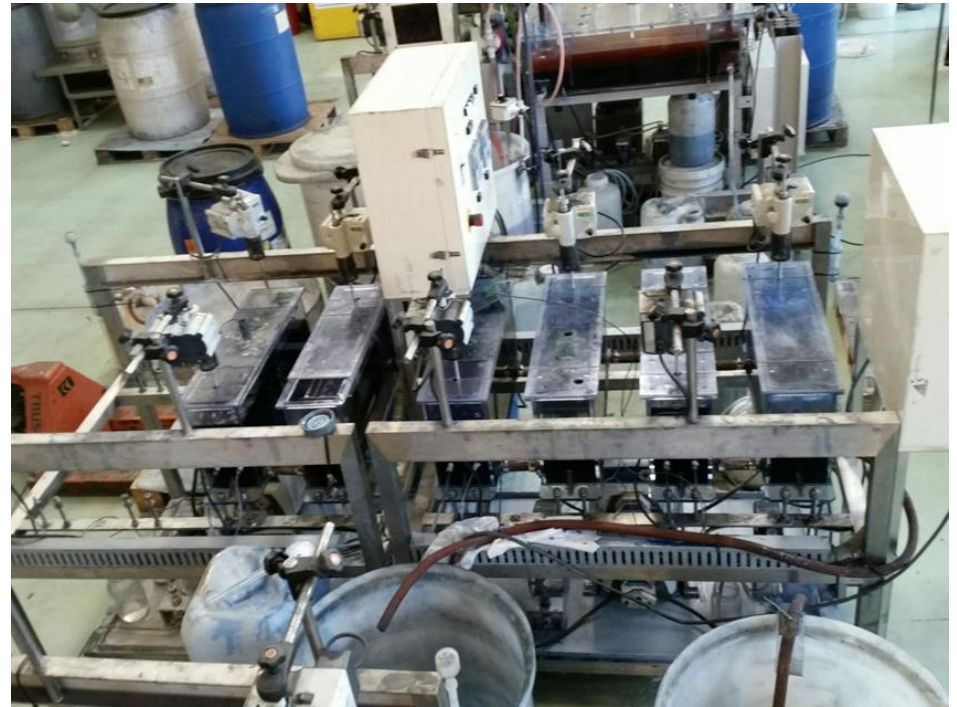
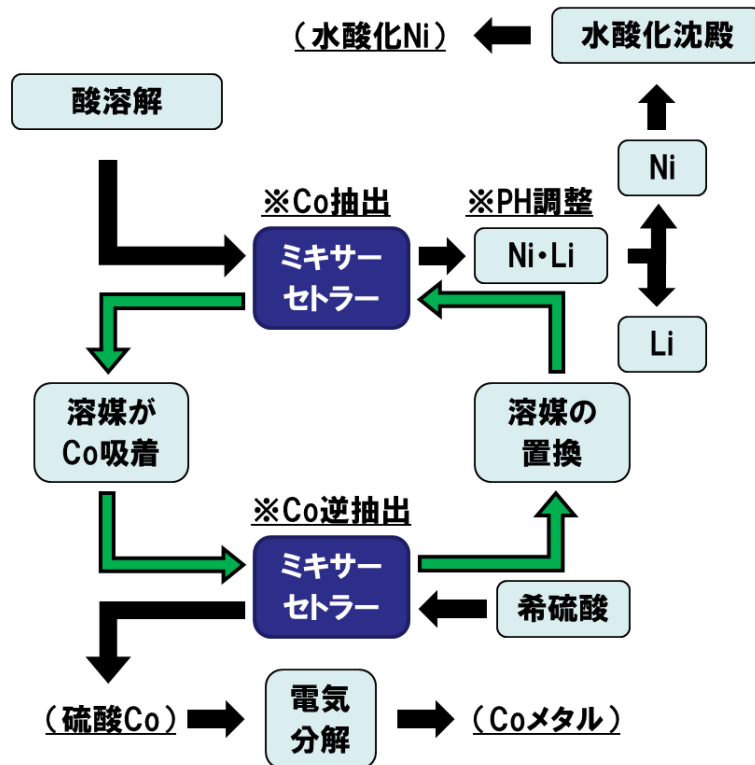
原材料例①



原材料例②

## TOPICS

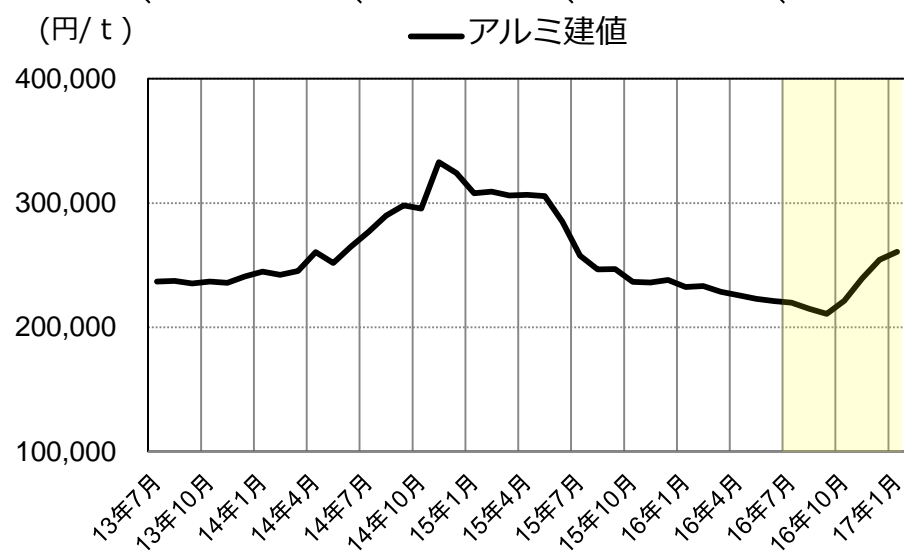
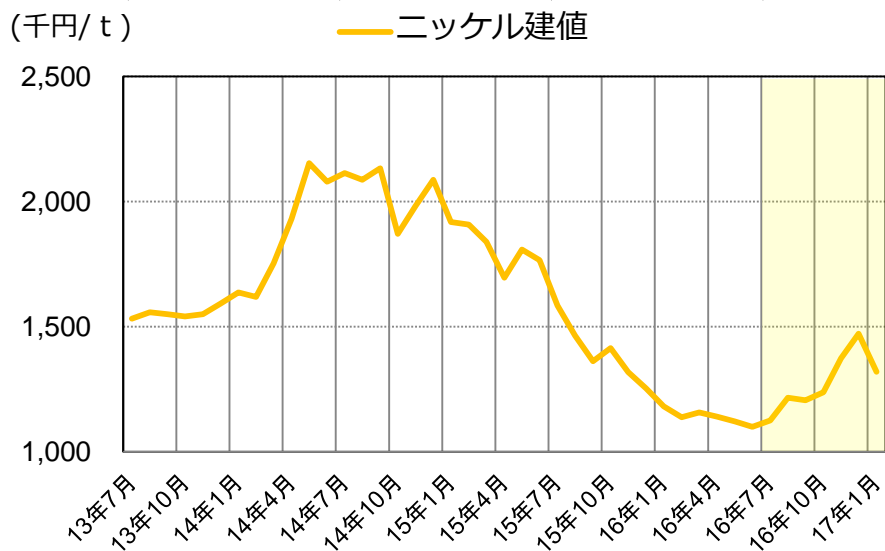
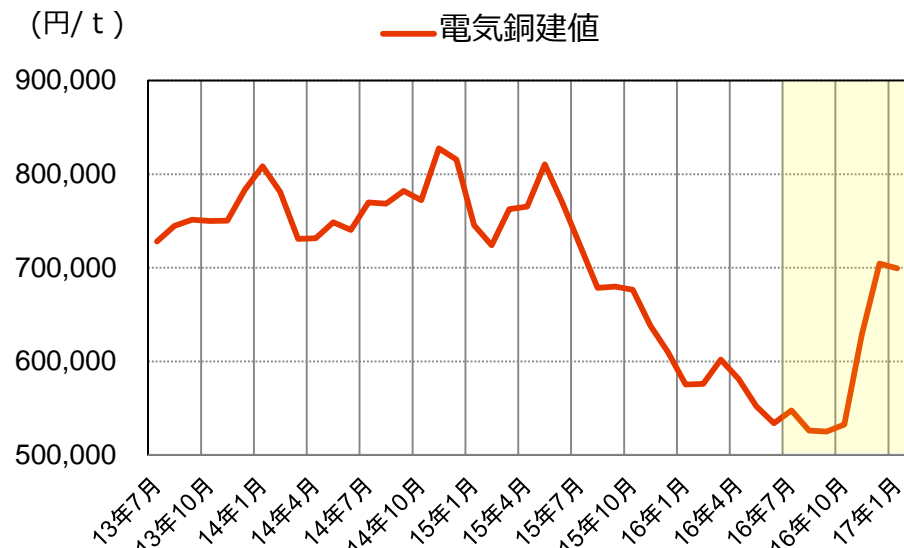
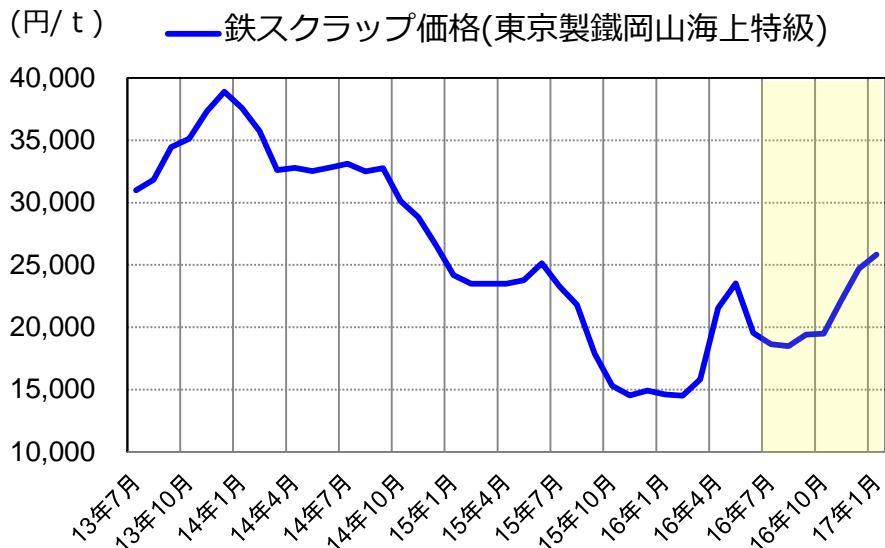
- 溶媒抽出研究（予算20百万円/年）
- 24時間稼働達成、量産体制、スケールアップの検討



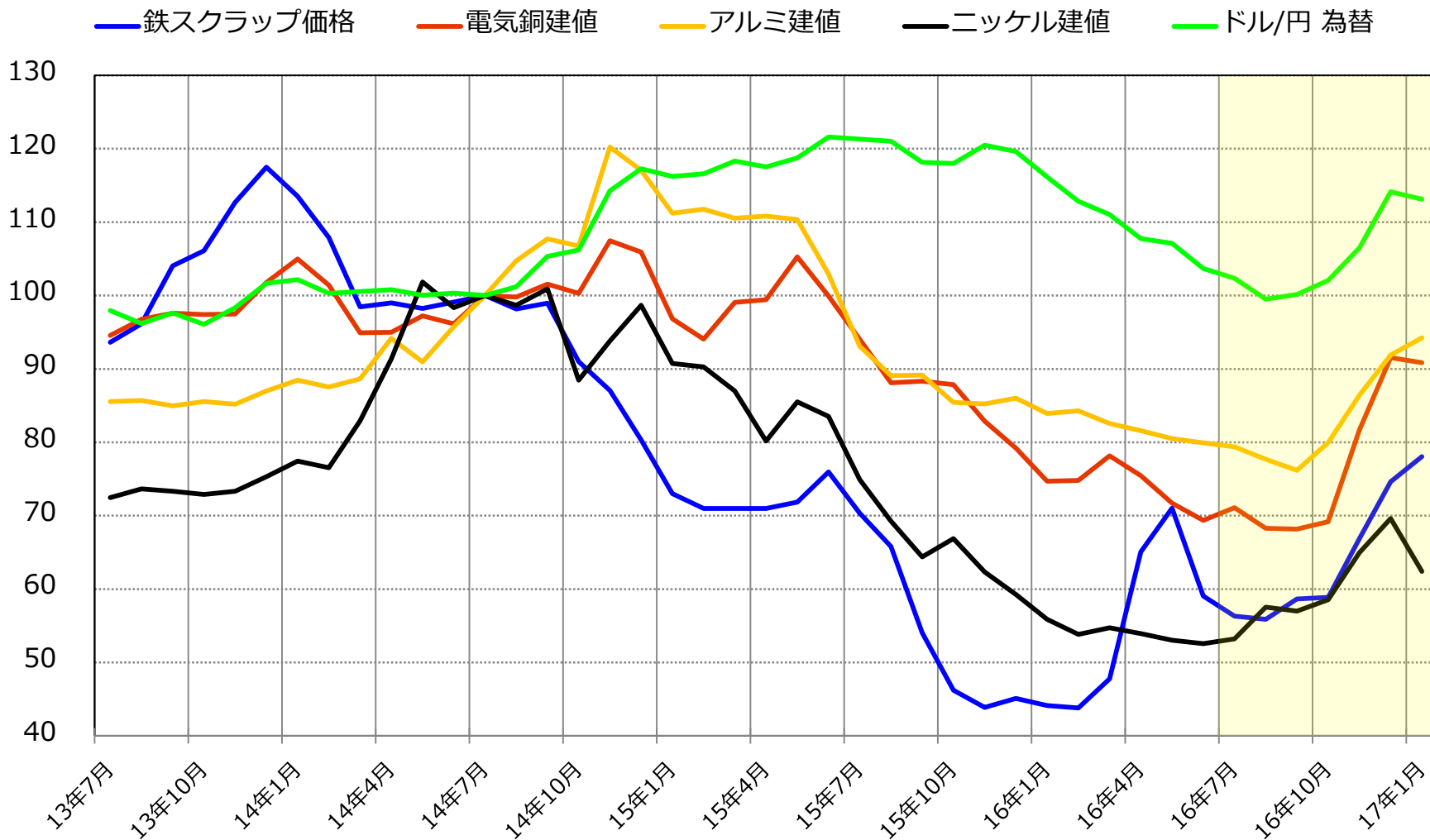
---

## 4. 参考データ

# 相場推移①



## 金属相場の推移 (INDEX推移 2014年7月を100とする)

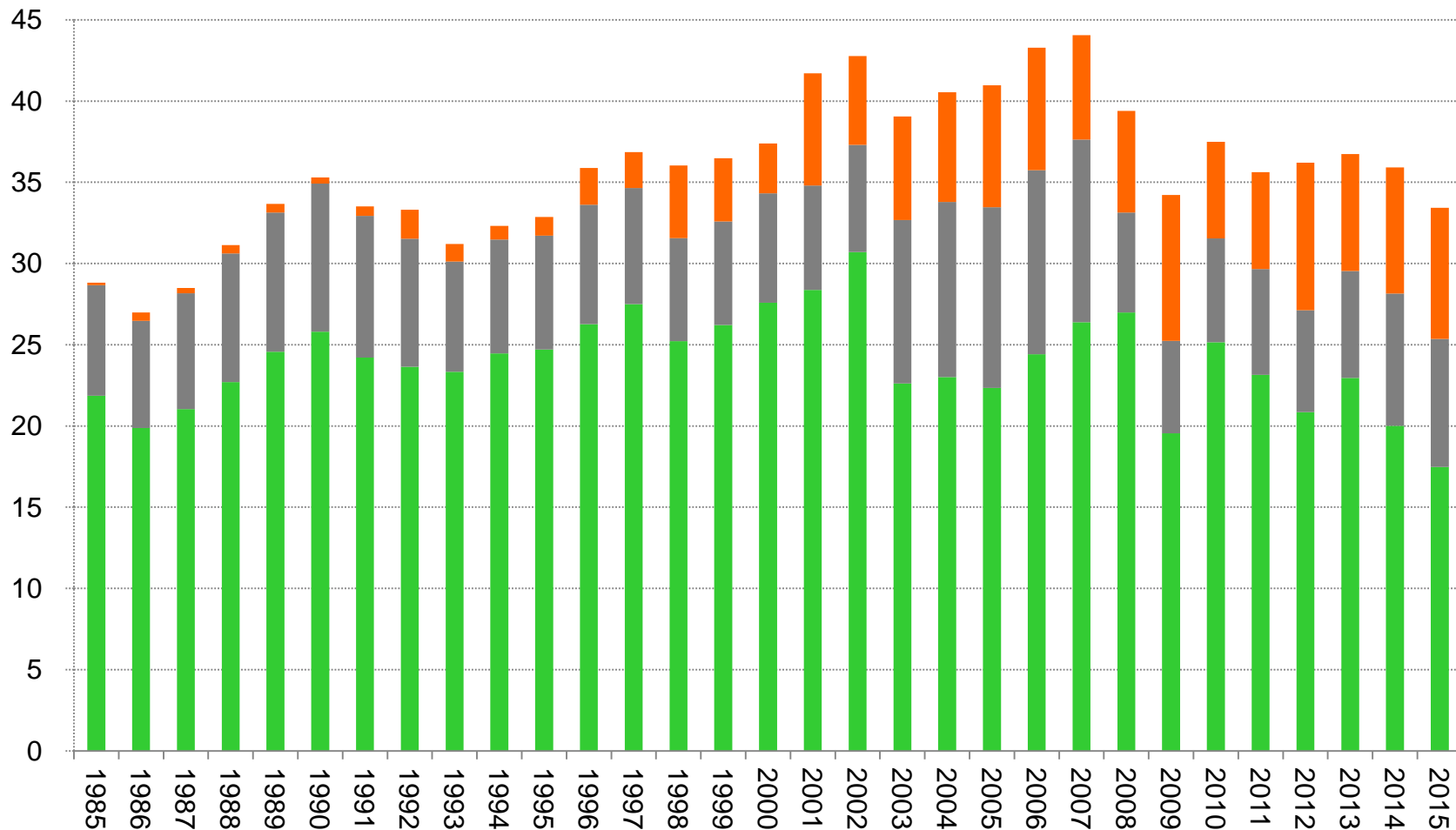


# 国内鉄スクラップのマーケット①

## 鉄スクラップ発生量推移

(百万M.T)

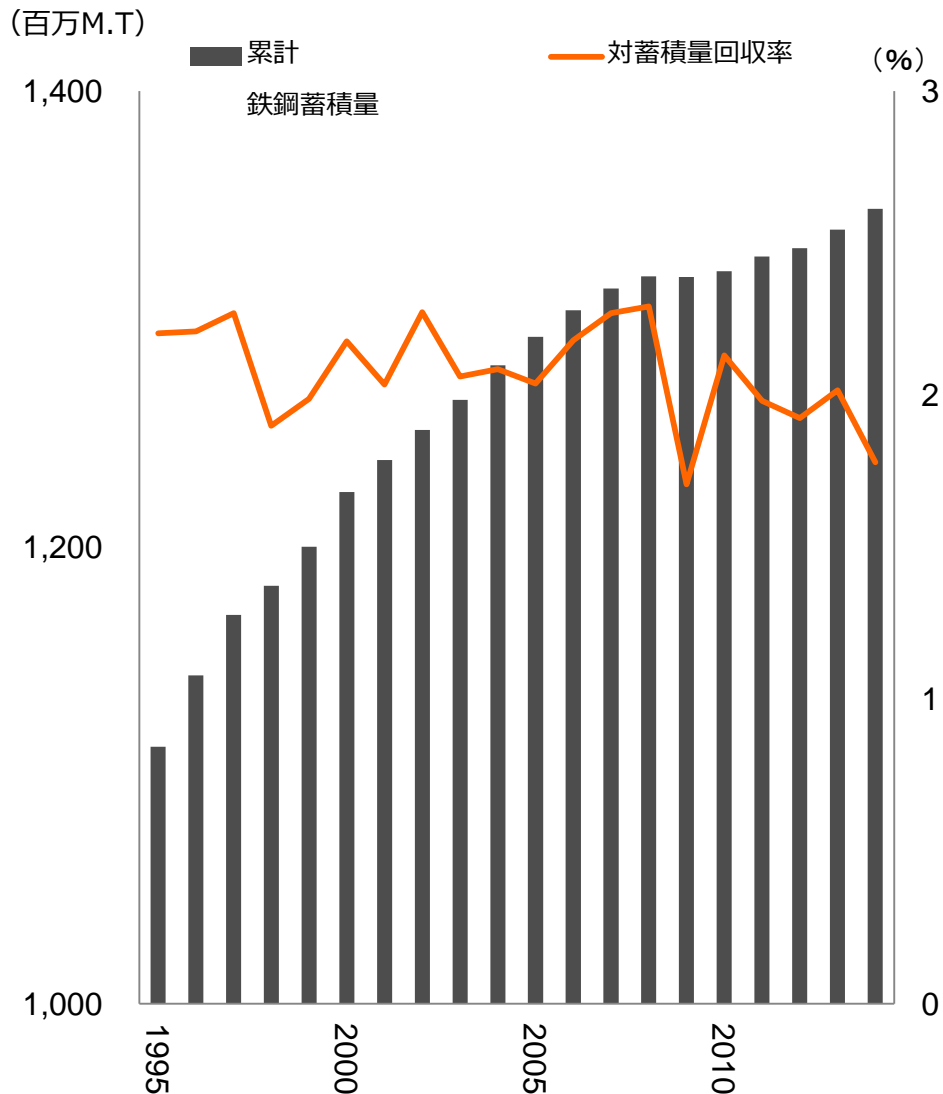
■ 輸出 ■ 加エスクラップ ■ 老廃スクラップ



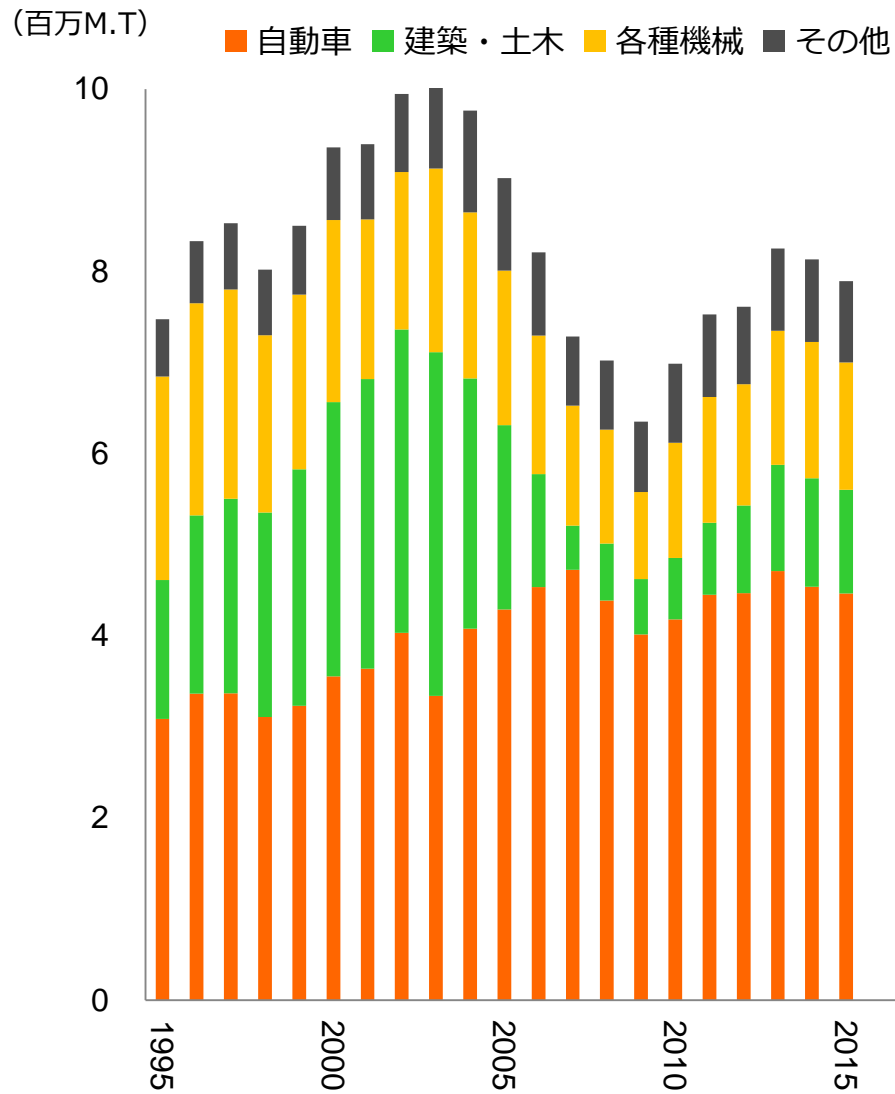


# 国内鉄スクラップのマーケット②

## 鉄鋼備蓄量と回収率推移



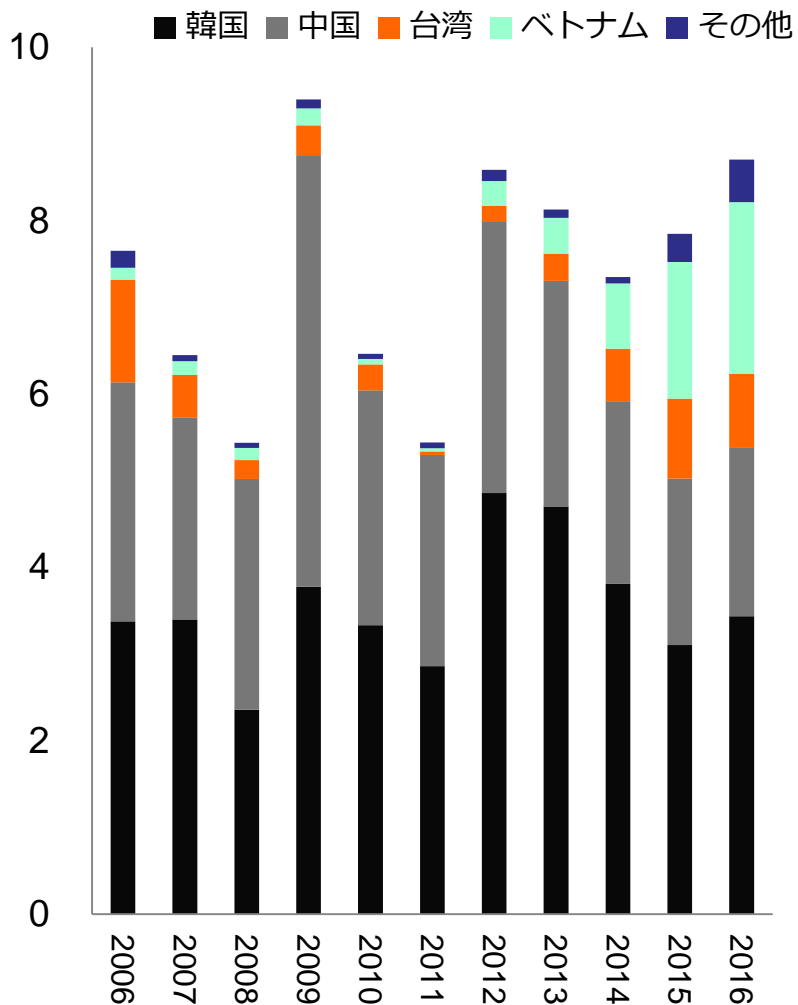
## 加工スクラップ発生量推移



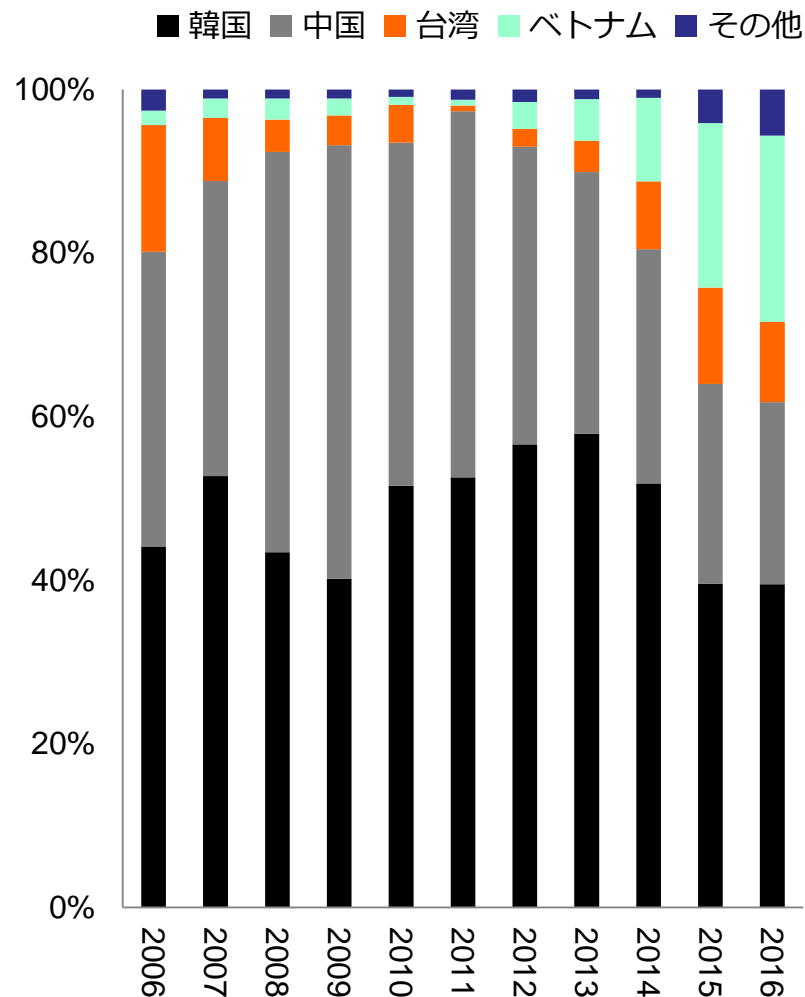
# 輸出鉄スクラップのマーケット

## 鉄スクラップ輸出量推移

(百万M.T)



## 鉄スクラップ輸出シェア推移



- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社エンビプロ・ホールディングスの現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

## 【本資料及びIRに関するお問い合わせ先】

株式会社エンビプロ・ホールディングス 経営企画部

TEL (0544) 58-0521

URL <http://www.envipro.jp>